

病態制御医学講座／小児科学

附属病院／小児科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	眞弓光文	平成9年2月－
助教授	平岡政弘	昭和57年4月－
講師	谷澤昭彦	平成5年4月－
講師	塚原宏一	昭和63年6月－
助手	大嶋勇成	平成10年9月－
助手	中井昭夫	平成3年11月－平成7年4月, 平成10年4月－
助手	畑 郁江	平成12年7月－
助手	川谷正男	平成15年4月－
助手	田村知史	平成15年5月－

2. 研究概要

・領域の研究概要

小児科学領域は「免疫・アレルギー・呼吸器・感染部門」、「腎・泌尿器部門」、「血液・腫瘍部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「神経・発達・生育・保健部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「循環器部門」の7つの部門の専門家を擁して、小児領域のほぼすべて疾患に関する教育、研究、診療を行っている。

・領域のキーワード

小児免疫・アレルギー・膠原病学、小児感染症学、小児腎・泌尿器学、小児血液学、小児腫瘍学、胎児医学、先天異常学、新生児医学、未熟児医学、発達小児科学、生育医学、小児神経学、小児保健学、小児社会医学、小児内分泌学、小児代謝・栄養学、遺伝・先天異常学、小児循環器学

・昨年1年間の状況

「免疫・アレルギー・呼吸器・感染部門」は「免疫・アレルギー・呼吸器・感染部門」は厚生科学研究感覚器障害及び免疫・アレルギー等研究事業「食物アレルギーの実態及び誘発物質の解明に関する研究」（分担研究者）、厚生労働科学研究「アトピー性皮膚炎ガイドライン研究班」、独立行政法人環境再生保全機構委託「気管支ぜん息等の発症・増悪リスクとしての環境要因の寄与の程度に関する研究」（分担研究者）、日本化学工業協会Long-range Research Initiative「内分泌攪乱物質がヘルパーT細胞分化におよぼす影響の研究」（研究代表者）、小児アトピー性疾患の病因病態における食物アレルギーの関与の解明と新しい治療法の開発、ヘルパーT細胞の分化機構の解明とそのアレルギー疾患治療・予防への応用の可能性、気管支喘息の発症に関わる内分泌かく乱物質の影響の解明などの研究活動を行うと共に、喘息治療ガイドラインの作成に貢献した。臨床では、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、小児膠原病を中心に、その病態の解析やより有効な治療法の開発研究を行った。

「腎・泌尿器部門」は厚生科学研究「小児難治性腎尿路疾患の早期発見、管理・治療に関する研究」に分担研究者として参加し、「第一線の小児科外来における尿路感染症の診断」について検討した。また、文部科学省科学研究費補助金により、「腎尿路異常の早期発見のための3歳児検尿の施行法および費用対便益の検討」の初年度の検討を行った。従来我々が行ってきたKova Slideに、1000倍の油浸鏡検を併用することで、細菌尿の診断がより正確にできることを学会に報告した。さらに、尿路感染症の危険因子と管理法について、また、先天性腎尿路奇形について、海外でのシンポジウムで発表した。

「血液・腫瘍部門」は血液・腫瘍部門は日本小児白血病リンパ腫研究グループ(JPLSG)、日本小児白血病研究会(JACLS)参加施設として、本邦最先端の白血病・悪性リンパ腫の臨床治療研究を行っている。また非血縁者間骨髄移植、臍帯血移植施設として認定されている。難治性症例では計画的複数回造血幹細胞移植を取り入れた治療を行った。これらの診療のなかでの個々の症例の概要や知見について報告した。

「胎児・新生児・未熟児部門」では、平成16年度は、(1) Gas biology、(2) Redox biology、(3) Medical Imagingに焦点を当てて臨床医学的、基礎医学的研究を進めた。特に代表的な業績を以下に示す。(1) Gas biology：臨床麻酔で汎用される笑気ガス(N₂O)が慢性腎不全に伴い高ホモシステイン血症を呈した患者に対して毒性を発揮しえることを報告した。また、母乳に一酸化窒素(NO)が高濃度に含有されていることを示した。(2) Redox biology：未熟児網膜症を合併するような重症早産児、あるいは、母体が妊娠中毒症を呈した新生児におけるレドックス環境の変化を特異的尿/血液マーカーを用いて評価した。これらの患児では尿中8-OHdG、acrolein-lysine、血液中pentosidineなどの酸化ストレスマーカーが対照に比べて有意に増加してしていた。酸化ストレスの亢進がこれらの病態生理に関連することが考えられた。内因性抗酸化因子として重要なCoQ₁₀の母乳中濃度、血液中濃度の生後変化を示した。TNF-alphaによる微小血管内皮細胞の活性化(接着分子、ケモカインの発現)が抗酸化剤やNO供与剤により顕著に抑制されることを培養細胞を用いて示した。アレルギー疾患の発症あるいは増悪に酸化ストレスが関与することについてまとめた。(3) Medical Imaging：わたしたちが以前から提唱していた、MR拡散強調画像で一過性に認められる脳梁膨大部病変が“Clinically mild encephalitis/encephalopathy with a reversible splenial lesion”という疾患単位として国際的に認知された。その他、高血圧性脳症、脳梗塞性病変などの特徴的な画像所見を報告した(なお、以上の研究は厚生科学研究費補助金：感覚器障害及び免疫・アレルギー等研究事業、科学研究費補助金：基盤研究B、財団法人森永奉仕会：研究奨励金、福井大学：全学競争的研究費による研究助成を受けて達成された)。

「神経・発達・生育・保健部門」は臨床では、乳幼児健診、てんかん・脳性麻痺・筋ジストロフィーなどの小児神経・筋疾患に加え、AD/HD、広汎性発達障害、学習障害、トゥレット障害などいわゆる軽度発達障害についても研究成果に基づいた臨床を行っている。また、不登校・ひきこもり、摂食障害、小児心身症などについても、中井助手に加え川谷助手も日本小児科医会「子どもの心相談医」として認定され、教育地域科学部松木健一助教授、非常勤講師近藤隆司先生とともに、教育・福祉との連携など、“子どものこころ”のケアをチーム医療として行っている。

研究としては、1) 前年度に引き続き、21世紀COE、JST/RISTEX「脳科学と教育」の補助を受け、fMRIや光トポグラフィーなどによる小児の高次脳機能の発達の画像化について行っている。日立基礎研究所との共同研究も開始した。2) McGill大学モントリオール神経研究所と共同でうつ病における脳内セロトニン異常を初めて画像化した。3) 学部間共同研究も高エネルギー医学研究センター、教育地域科学部とともに精力的に推し進め、工学部との表情認知に関する研究、看護学科との虐待防止のための体験・学習プログラムの作成とその科学的評価に関する研究を開始した。

「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」では、タンデム質量分析計を用いた新生児代謝異常マスキングのパイロットスタディ(日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(C)(2)および厚生労働省科学研究費補助金・子ども家庭総合研究事業による)では、約25万新生児の中から32例の患児を診断し、このスクリーニングを日本全国に拡大する基盤を形成した。また、脂肪酸酸化異常症の化学診断については、前年より引き続き、我が国における中心施設として全国各地の医療機関のみならず、インドや中国の研究機関からも分析依頼を受け付け、多数の患者の診断に貢献した。更に、有機酸代謝異常症患者の化学診断や治療評価のための生化学分析の成果を基に診断治療指針を作成した。先天異常・内分泌疾患の臨床研究では、軽症クレチン症に関する検討を行った。

「小児循環器部門」では、臨床面においては(1)先天性心疾患の診断および心臓血管外科との連携による治療、(2)生後発症小児心疾患(不整脈、川崎病後冠動脈障害など)、(3)学童の心臓検診とそのフォローを行っている。小児循環器分野ではカテーテル治療の適応拡大が進んでおり、当科でも該当症例に対する治療を関連施設とともに施行している。基礎面では川崎病と酸化ストレス、新生児の

循環動態についての研究を行っている。

・特色等

競争的外部資金の取得状況やその継続性からも明らかなように、小児科学のほぼすべての領域で効率の良い優れた研究を実施し、その成果を外国雑誌を中心に世界に発信している。また、厚生労働科学研究費補助金取得に代表されるように、治療ガイドラインの策定や先天代謝異常症のスクリーニングなど、臨床に密着した、国民の健康の保全と向上に直接結びつく研究を継続して行っている。同時に、血液・腫瘍学領域は福井県唯一の骨髄移植認定施設であり、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。新生児・未熟児部門は未熟児の障害なき生存を目指して研究を進め、超未熟児に対する優れた治療成績を上げており、福井県唯一の新生児医療教育基幹病院での認定を受けている。

・本学の理念との関係

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端的医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

3. 研究実績

区 分		編 数		インパクトファクター (うち原著のみ)	
		1999～2004年分	2004年分	1999～2004年分	2004年分
和文原著論文		54	11	-----	-----
英文論文	ファーストオーサー	75	18	140.406 (137.393)	26.257 (26.257)
	レスポ ンデ ィング オーサー	73	17	132.807 (129.794)	23.919 (23.919)
	その他	42	6	141.100 (134.739)	25.879 (25.879)
	合計	118	24	283.067 (273.693)	52.136 (52.136)

(ア) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著 (審査有)

0431001

+ [Hayashi, M.](#), + [Maeda, M.](#), + [Maji, T.](#), + [Matsubara, T.](#), [Tsukahara, H.](#), + [Takeda, K.](#) :Diffuse leptomeningeal hyperintensity on fluid-attenuated inversion recovery MR images in neurocutaneous melanosis. *AJNR Am J Neuroradiol*, 25(1), 138-141, 2004,1. #2.629

0431002

[Tsukahara, H.](#), [Todoroki, Y.](#), [Hiraoka, M.](#), [Mayumi, M.](#) : N₂O anesthesia may exacerbate hyperhomocysteinemia and endothelial dysfunction in patients with renal impairment. *Kidney Int*, 65(1), 338, 2004,1. #5.302

0431003

[Sato, S.](#), [Tsukahara, H.](#), [Ohta, N.](#), [Todoroki, Y.](#), [Nishida, K.](#), [Mayumi, M.](#) : Endothelial dysfunction in Kawasaki disease : Focus on nitric oxide. *Pediatr Int*, 46(1), 114, 2004 ,2. #0.483

0431004

Ogura K., + Hara Y., Tsukahara H., + Maeda M., + Tsukahara M., Mayumi M. : MR signal changes in a child with cat scratch disease encephalopathy and status epilepticus. *Eur Neurol*, 51(2), 109-110, 2004,3. #1.042

0431005

+ Nagata, M., + Maeda, M., Tsukahara, H., + Maier SE, + Takeda, K. : Brain stem hypertensive encephalopathy evaluated by line scan diffusion-weighted imaging. *AJNR Am J Neuroradiol*, 25(5), 803-806, 2004,5. #2.629

0431006

+ Maeda, M., + Shimono, T., Tsukahara, H., + Maier SE, + Takeda, T. : Acute bilateral medial medullary infarction : A unique 'heart appearance' sign by diffusion-weighted imaging. *Eur Neurol*, 51(4), 236-237, 2004,5. #1.042

0431007

Jiang MZ, Tsukahara, H., Ohshima, Y., Sato, S., Todoroki, Y., Hiraoka, M., Mayumi M. : Effects of antioxidant and nitric oxide on chemokine production in TNF- α -stimulated human dermal microvascular endothelial cells. *Free Radic Res*, 38(5), 473-480, 2004,5. #2.743

0431008

Ohta, N., Tsukahara, H., Ohshima, Y., Nishii, M., Ogawa, Y., Sekine, K., + Kasuga, K., Mayumi M. : Nitric oxide metabolites and adrenomedullin in human breast milk. *Early Hum Dev*, 78(1), 61-65, 2004,6. #1.092

0431009

Jiang M., Tsukahara, H., Ohshima, Y., Zou C., Ohta, N., Sato, S., Todoroki, Y., Hiraoka, M., + Nambu, M., + Tanaka, T., + Yamaguchi, E., + Kondo, N., Mayumi M. : Methylenetetrahydrofolate reductase polymorphism in patients with bronchial asthma. *Int Med J*, 11(2), 119-123, 2004,6.

0431010

Tsukahara, H., Hiraoka, M., Mayumi, M. : Many confounding factors influencing urinary β_2 -microglobulin excretion in premature newborns. *J Pediatr*, 144 (6), 835-836, 2004,6. #2.913

0431011

Tsukahara, H., Jiang MZ., Ohta, N., Sato, S., Tamura, S., Hiraoka, M., Maeda, M., Mayumi M. : Oxidative stress in neonates : Evaluation using specific biomarkers. *Life Sci*, 75(8), 933-938, 2004,7. #1.944

0431012

Jiang MZ, Tsukahara, H., Ohshima, Y., Todoroki, Y., Hiraoka, M., Maeda, M., Mayumi, M. : Effects of antioxidants and nitric oxide on TNF- α -induced cell adhesion molecule expression and NF- κ B activation in human dermal microvascular endothelial cells. *Life Sci*, 75(10), 1159-1170, 2004,7. #1.944

0431013

Tsukahara, H., Ohta, N., Sato, S., Hiraoka, M., + Shukunami, K., + Uchiyama, M., + Kawakami, H., + Sekine, K., Mayumi, M. : Concentrations of pentosidine, an advanced glycation end-product, in umbilical cord blood. *Free Radic Res*, 38(7), 691-695, 2004,7. #2.743

0431014

Tsukahara, H., Kobata, R., Tamura, S., Mayumi, M. : Neonatal bone abnormalities attributable to maternal administration of magnesium sulphate. *Pediatr Radiol*, 34(8), 673-674, 2004,8. #0.942

0431015

+ Tada, H., + Takanashi, J., + Barkovich AJ, + Oba, H., + Maeda, M., Tsukahara, H., + Suzuki, M., + Yamamoto, T., + Shimono, T., + Ichiyama, T., + Taoka, T., + Sohma, O., + Yoshikawa, H., + Kohno, Y. :

Clinically mild encephalitis/encephalopathy with a reversible splenic lesion. Neurology, 63(10), 1854-1858, 2004,11. #5.678

0431016

[Tsukahara, H.](#), Yamada, N., Kometani, H., Kanaya, Y., Ohta, N., Sato, S., Tanizawa, A., Mayumi, M. : An extremely low birthweight infant with metaphyseal osteopenia in long bones possibly due to maternal administration of magnesium sulphate. Repots for 21st Pediatric Metabolic Bone Disease Conference, 45-48, 2004,11.

0431017

[Sato, S.](#), [Tsukahara, H.](#), Ohshima, Y., Ohta, N., + Uchiyama, M., + Sekine, K., + Uetake, T., Mayumi, M. : Changes of blood coenzyme Q₁₀ levels in early infancy. Redox Rep, 9(5), 289-290, 2004,12. # 1.614

0431018

+ [Rosa-Neto P.](#), + [Diksic M.](#), + Okazawa, H., + Leyton M., + Ghadirian N., Nakai, A., + Debonnel G., + Blier P., + Benkelfat C. : Measurement of Brain Regional α -[¹¹C]Methyl-L-Tryptophan Trapping, as a Measure of Serotonin Synthesis, in Medication-free Patients with Major Depression. Archives of General Psychiatry, 61(6), 556-563, 2004. #10.519

0431019

[Yamada, A.](#), [Ohshima, Y.](#), Omata, N., Yasutomi, M., Mayumi, M. : Steroid-sparing effect of tacrolimus in a patient with juvenile dermatomyositis presenting poor bioavailability of cyclosporin A. Eur J Pediatr, 163, 561-562, 2004. #1.157 dermatomyositis, tacrolimus

0431020

+ [Tamamori, A.](#), + Fujimoto, A., + Okano, Y., + Kobayashi, K., + Saheki, T., + Tagami, Y., + Takei, H., * Shigematsu, Y., Hata, I., + Ozaki, H., + Tokuhara, D., + Nishimura, Y., + Yorifuji T., + Igarashi, N., + Ohura, T., + Shimizu, T., + Inui, K., + Sakai, N., + Abukawa, D., + Miyakawa, T., + Matsumori, M., + Ban, K., + Kaneko, H., + Yamano, T. : Effects of citrin deficiency in the perinatal period : feasibility of newborn mass screening for citrin deficiency. Pediatr Res, 56(4), 608-14, 2004. #3.382

0431021

[Hirano, S.](#), * [Yamada, K.](#), * Kawata, H., * Shou, Z., * Mizutani, T., * Shigematsu, Y., Mayumi, M., * Miyamoto, K. : The rat enhancer of split- and hairy-related protein-2 gene : hepatic expression, genomic structure, and promoter analysis. Arch Biochem Biophys, 422(1), 81-90, 2004. #2.338

b. 総説

0431022

[Tsukahara, H.](#) : Oxidative stress in the pathogenesis of diabetic complications. Recent Research Developments in Life Sciences, 2, 111-120, 2004.

0431023

[Tsukahara, H.](#) : Role of oxidative stress in allergic inflammation. Recent Research Developments in Life Sciences, 2, 183-193, 2004.

0431024

[Ohshima, Y.](#), Omata, N., Motoko, Y., Mayumi, M. : The role of dendritic cells in Th1/Th2 balance : A novel therapeutic target of allergic diseases. Allergol Int, 53, 219-226, 2004.

(2) 和文：著書等

a. 著書（分担執筆）

0431025

[眞弓光文](#) : Hygiene hypothesis Annual Review. + 工藤翔二, + 土屋了介, + 金沢実, + 大田健(編) : 呼吸器2004. 中外医学社, 111-116, 2004.

0431026

[眞弓光文](#) : 喘息重症度と段階的薬物療法 (長期管理) - 小児. + 足立満(編) : インフォームドコンセントのための図説シリーズ喘息. 改訂版. 医薬ジャーナル社, 36-39, 2004.

0431027

[眞弓光文](#) : 治療ガイドラインを中心に. + 西間三馨, + 森川昭廣(監) : 小児科シリーズ(協) 小児のアトピー性皮膚炎. 現代医療社, 95-104, 2004.

0431028

[眞弓光文](#) : 吸入ステロイド薬の有用性とその位置付け. + 西間三馨(編) : 小児気管支喘息のマネジメント - 吸入ステロイド薬の使い方-. 医薬ジャーナル社, 18-24, 2004.

0431029

[眞弓光文](#) : かゆみ. + 五十嵐隆, + 大園恵一, + 高橋孝雄(編) : 今日の小児診断指針. 4版. 医学書院, 93-95, 2004,7.

0431030

[谷澤昭彦](#) : ハプトグロビン. + 五十嵐隆, + 大園恵一, + 高橋孝雄(編) : 今日の小児診断指針. 4版. 医学書院, 431-432, 2004,7.

0431031

* [重松陽介](#), 畑郁江, * 田中幸枝 : 発症の予知と疾患の早期発見. タンデム質量分析計による新生児代謝異常マスキング. 小児科45(11). 増刊号, 1923-1927, 2004.

(3) 和文 : 論文等

a. 原著 (審査有)

0431032

[眞弓光文](#), + 近藤直実, + 森川昭廣, + 西間三馨 : 小児気管支喘息治療・管理ガイドラインの改定に向けて - 第9回小児気道アレルギー研究会でのアンケート調査結果より-. 日本小児アレルギー学会誌. 18(5), 549-559, 2004.

0431033

+ [小倉英郎](#), + 古庄巻史, + 有田昌彦, + 伊藤節子, + 宇理須厚雄, + 海老澤元宏, + 河野陽一, + 近藤直実, + 柴田留美子, [眞弓光文](#), + 向山徳子 : 食物アレルギー委員会報告第3報「食物アレルギーの症状および関与する疾患」. 日本小児アレルギー学会誌. 18(2), 206-212, 2004.

0431034

+ [伊藤節子](#), + 近藤直実, + 有田昌彦, + 宇理須厚雄, + 海老澤元宏, + 小倉英郎, + 河野陽一, + 柴田留美子, + 古庄巻史, [眞弓光文](#), + 向山徳子 : 食物アレルギー委員会報告第3報「食物アレルギーの診断」. 日本小児アレルギー学会誌. 18(2), 213-216, 2004.

0431035

+ [柴田留美子](#), + 宇理須厚雄, + 有田昌彦, + 伊藤節子, + 海老澤元宏, + 小倉英郎, + 河野陽一, + 近藤直実, + 古庄巻史, [眞弓光文](#), + 向山徳子 : 食物アレルギー委員会報告第3報「食物経口負荷試験」. 日本小児アレルギー学会誌. 18(2), 217-219, 2004.

0431036

+河野陽一, +有田昌彦, +伊藤節子, +宇理須厚雄, +海老澤元宏, +小倉英郎, +近藤直実, +柴田留美子, +古庄巻史, 眞弓光文, +向山徳子: 食物アレルギー委員会報告第4報「食物アレルギーの発症の予知と予防」. 日本小児アレルギー学会誌. 18(3), 299-302, 2004.

0431037

+向山徳子, +有田昌彦, +伊藤節子, +宇理須厚雄, +海老澤元宏, +小倉英郎, +河野陽一, +近藤直実, +柴田留美子, +古庄巻史, 眞弓光文: 食物アレルギー委員会報告第4報「食物アレルギーとアレルギーマーチ」. 日本小児アレルギー学会誌, 18(3), 303-305, 2004.

0431038

眞弓光文, +有田昌彦, +伊藤節子, +宇理須厚雄, +海老澤元宏, +小倉英郎, +河野陽一, +近藤直実, +柴田留美子, +古庄巻史, +向山徳子: 食物アレルギー委員会報告第4報「食物アレルギーの治療」. 日本小児アレルギー学会誌. 18(3), 306-310, 2004.

0431039

中井昭夫: いわゆる軽度発達障害の現在と未来 - 脳機能画像法のPros & Cons-. 日本赤ちゃん学会雑誌「ベビーサイエンス」. 4, 68-69, 2004.

0431040

早川和代, 畑郁江, 古畑律代, 山田直江, 川谷正男, 金谷由宇子, 塚原宏一, 谷澤昭彦, 眞弓光文: 新生児単純ヘルペスウイルス感染症を呈した超低出生体重児の1例. 日本小児科学会雑誌. 108(5), 782-785, 2004, 5.

0431041

佐藤周子, 塚原宏一, 大嶋勇成, 巨田尚子, 轟夕起子, 田村知史, +関根恭一, +西井学, +小川泰代, +内山真由美, +針田恭子, +黒瀬ルミ子, +植竹達雄, 眞弓光文: 乳児期早期の児における血漿中coenzyme Q₁₀値の計測. 小児科臨床. 57(9), 1913-1917, 9.

0431042

佐藤周子, +梶原真須恵, +紫英人: 重症心身障害者における微量元素値(亜鉛, 銅)の検討. 小児科臨床. 57(5), 926-930, 2004, 5.

b. 総説

0431043

塚原宏一: 壊死性腸炎を呈するミルクアレルギーの新生児症例についての検討. 小児科臨床. 57(2), 273-276, 2004, 2.

0431044

平岡政弘: ステロイド反応性ネフローゼ症候群に対するステロイドの投与には国際方式や長期漸減方式などさまざまな治療法があります。どのようにこれらを使い分けるのが良いのでしょうか?。特集「腎炎・ネフローゼそこが知りたい」. 小児内科. 36, 311-312, 2004, 2.

0431045

塚原宏一: 早産児の骨代謝マーカーとDXAを用いた骨量計測. 第4回新生児栄養フォーラム発表論文集. 85-101, 2004, 5.

0431046

塚原宏一, 眞弓光文: アレルギーと酸化ストレス. 日児誌. 108(5), 744-752, 2004, 5.

0431047

[平岡政弘](#) : 尿路感染症. 特集「研修医のためのよくみる疾患 ABC」. 小児科診療. 67, 805-808, 2004,5.

0431048

[塚原宏一](#), 眞弓光文 : 小児疾患シリーズ (小児救急の手引き8) : ショック. 臨床医薬. 20 (7), 795-805, 2004,7.

0431049

[塚原宏一](#) : 薬剤の胎児腎への影響 : リトドリン、マグネシウム. 日本小児腎不全学会雑誌. 24, 30-34, 2004,8.

0431050

[塚原宏一](#) : エンドセリン/エンドセリン受容体系の骨格系における生物学的役割. 第20回小児代謝性骨疾患研究会発表論文集. 89-93, 2004,8.

0431051

[平岡政弘](#) : 小児科領域における腹痛はどうするの?. 特集「新人研修医心得帳 腹痛対応パーフェクトガイド」. 臨床研修プラクティス. 1(8), 74-79, 2004,11.

0431052

[眞弓光文](#) : 食物アレルギー患者の診察のポイントと診断の進め方. 特集 食物アレルギー. 小児科診療. 67(7), 1083-1086, 2004.

0431053

[大嶋勇成](#), 眞弓光文 : アレルギー疾患の診断法と問題点. 喘息. 65, 45-49, 2004.

0431054

[大嶋勇成](#), 小俣合歓子, 安富素子 : MCP-1によるDC2の誘導. 臨床免疫. 41, 706-710, 2004.

0431055

[大嶋勇成](#), 眞弓光文 : Hygiene hypothesis. 分子呼吸器病. 8, 198-204, 2004.

0431056

[大嶋勇成](#) : Th1/Th2バランスにおける樹状細胞の役割. 63-69, アトピー素因と内分泌攪乱物質. 387-392, アレルギー科. 18, 2004.

0431057

[大嶋勇成](#) : 喘息と樹状細胞. Asthma Frontier. 3, 59-68, 2004.

0431058

[眞弓光文](#) : アレルギー疾患における最近の話題 気管支喘息 : 小児. Medicina. 41(3), 437-439, 2004.

0431059

[眞弓光文](#) : 気管支喘息に結びつく遺伝的背景. 特集 気管支喘息. 小児内科. 36(4), 531-534, 2004.

0431060

[眞弓光文](#) : 特異IgE抗体陽性の食物アレルギー乳児におけるその後のアレルギー疾患 —免疫学的考察—. 特集 : アレルギーマーチの今日的考え方 (pros and cons) アレルギー・免疫. 11(6), 42-46, 2004.

0431061

[眞弓光文](#) : 子どものぜんそく. 特別企画 ぜんそくの治療と予防. からだの科学. 239, 69-73, 2004.

0431062

眞弓光文 : 小児喘息ガイドラインにおける抗ロイコトリエン薬の位置づけ. アレルギー・免疫11(11), 43-47, 2004.

0431063

眞弓光文 : 吸入ステロイド療法の適用と実際 (小児) . 喘息. 17(4), 40-43, 2004.

c. その他 (報告書を含む)

0431064

* 重松陽介, 畑 郁江 : タンDEM質量分析新生児マススクリーニング対象疾患とその診断精度に関する検討. 平成15年度厚生労働科学研究費補助金 (難治性疾患克服研究事業) 総括・分担研究報告書. 90-93, 2004.

0431065

眞弓光文, 塚原宏一 : レドックス制御が急性肺傷害におよぼす治療的効果 (研究課題番号 14370244) . 平成14~15年度科学研究費補助金 (基盤研究B2) 研究成果報告書 2004. 報告書.

0431066

塚原宏一 : Mobilizationの責任. 平成16年度福井県小児科医会会報33号. 177, 2004,7.

0431067

+ 西間三馨, + 岩田 力, 眞弓光文, 他 (日本小児アレルギー学会・日本皮膚アレルギー学会合同タクロリムス外用薬委員会) : 小児アトピー性皮膚炎治療剤タクロリムス外用薬 (プロトピック軟膏0.03%小児用) の適正使用に関する共同見解. 日本小児アレルギー学会誌, 18(3), 323-325, 2004.

(イ) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

0431068

Mayumi, M. : Changes in guidelines for children and adults. Educational Lecture. The 14th Congress of Interasma Japan/North Asia, 2004,7, Tokyo.

b. シンポジスト・パネリスト等

0431069

Ohshima, Y. : Allergy Roles of dendritic cells in allergic inflammation; new therapeutic target for bronchial asthma. 1st Japan-China-Korea Pediatric Forum, 2004,2, Tokyo

0431070

Hiraoka, M. : Risk factors and management of urinary tract infection. 13th International Pediatric Nephrology Association Congress. "Urinary tract infection", 2004,8, Adelaide. Pediatr Nephrol. 19, C39, 2004.

0431071

Mayumi, M. : Revised guideline for the treatment of pediatric asthma. The 6th Asia Pacific Congress of Allergology and Clinical Immunology. The 8th West Pacific Allergy Symposium. Main Symposium "Hot topics in pediatric allergy in Asian-Pacific countries". The 10th Japan-Korea Joint Allergy Symposium, 2004,10, Tokyo.

0431072

Hiraoka, M. : Congenital anomalies of the kidney and urinary tract (CAKUT). The 12th ASEAN Pediatric Federation Conference. "Impact of Child Care on Adult Diseases", 2004,11, Pattaya (Thailand). Program and abstracts, 85, 2004.

c. 一般講演等

0431073

Tsukahara, H., Jiang MZ, Ohshima, Y., Todoroki, Y., Sato, S., Tamura, S., Hiraoka, M., + Maeda, M., Mayumi, M. : Effects of antioxidant and nitric oxide on chemokine production in TNF- α -stimulated human dermal microvascular endothelial cells. The 3rd International Conference on the Biology, Chemistry and Therapeutic Applications of Nitric Oxide, 2004,5, Nara.

0431074

Tsukahara, H., + Ito, S., Ohshima, Y., Omata, N., Yasutomi, M., Hiraoka, M., + Nambu, M., + Deguchi, Y., Mayumi, M. : Impaired homeostasis of oxygen/nitrogen radicals in childhood atopic dermatitis. The 3rd International Conference on the Biology, Chemistry and Therapeutic Applications of Nitric Oxide, 2004,5, Nara.

0431075

* Kawamura, Y., * Watanabe, K., Tsukahara, H., * Ito, H. : Reversible MR signal changes in the splenium of the corpus callosum in infectious encephalopathy. The 42nd Annual Meeting of Neuroradiology, 2004,6, Seattle.

0431076

+ Baba, N., + Nakajima, T., + Kashiwakura, J., + Hieshima, K., Ohshima, Y., + Shimzu, H., + Yoshie, O., + Saito, H. : Induction of liver and activation-regulated chemokine/CCL20 by activated human CD4 + T lymphocytes. 12th International Congress of Immunology and 4th annual conference of FOCIS. 2004,7, Montreal. Clin Invest Med, 27(4) 20C.

0431077

Yasutomi, M., Ohshima, Y., Omata, N., Yamada, A., Mayumi, M. : Erythromycin differentially inhibits LPS-, or poly (I : C)-induced but not peptidoglycan-induced activation of human monocyte-derived dendritic cells. 12th International Congress of Immunology and 4th annual conference of FOCIS. 2004,7, Montreal. Clin Invest Med, 27(4), 112C.

0431078

+ Tajima G, + Sakura H, + Ono H, + Kobayashi M, Hata I, * Shigematsu Y : Medium-chain acyl-CoA dehydrogenase deficiency found through newborn screening by tandem mass spectrometry in Japan. 41th Annual Symposium of Society for the Study of Inborn Errors of Metabolism, 2004,8, Amsterdam. J Inherit Metab Dis. 27(Suppl.1), 8, 2004.

0431079

* Shigematsu, Y., Hata, I., + Naito, E., + Tajima, G., + Sakura, T., + Yorifuji, T. : Clinical and biochemical features in 3 patients with glutaric aciduria type I found in newborn screening. 41th Annual Symposium of Society for the Study of Inborn Errors of Metabolism, 2004,8, Amsterdam. J Inherit Metab Dis, 27(Suppl.1), 71, 2004.

0431080

Omata, N., Ohshima, Y., Yasutomi, M., Yamada, A., + Karasuyama, H., Mayumi, M. : Antigen-specific IgE modulates antigen-specific T cell response after repetitive oral antigen administration : induction of oral tolerance in IgE-transgenic mice. The 6th Asia Pacific Congress of Allergology and Clinical Immunology, 2004,10, Tokyo.

0431081

Nakai, A., + Kashikura, K., + Sadato, N., + Kochiyama, T., * Yonekura, Y., + Koizumi, H., Mayumi, M. : Neurovascular Coupling Changes to Visual Stimulation in Infants : A Functional Optical Topography Study. The 3rd International Workshop on Biomedical Imaging (Fukui 2004), 2004,12, Fukui. Abstract Book, 37, 2004.

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

0431082

眞弓光文：小児アレルギー疾患 –特に食物アレルギーについて–. 第25回日本アレルギー学会認定医教育セミナー, 2004,5, 前橋.

0431083

眞弓光文：小児アトピー性皮膚炎とのつきあい方. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術集会セミナー, 2004,7, 富山.

0431084

眞弓光文：気管支喘息研究の最近の進歩 小児喘息. 第54回日本アレルギー学会総会教育セミナー, 2004,11, 横浜.

b. シンポジスト・パネリスト等

0431085

眞弓光文：小児のガイドラインについてのアンケート調査. 第10回小児気道アレルギー研究会「気管支喘息ガイドラインの効果の検証」, 2004,4, 新潟.

0431086

大嶋勇成：アトピー素因への環境ホルモンの関与の可能性. 第16回日本アレルギー学会春季臨床大会「環境ホルモンと免疫アレルギー」, 2004,5, 前橋.

0431087

大嶋勇成：JPGL2002と欧米ガイドラインとの比較. 第16回日本アレルギー学会春季臨床大会「小児気管支喘息の特徴とその治療・管理：急性発作の対する医療機関での対応：JPGL2002と欧米ガイドラインとの比較急性発作の対する医療機関での対応」, 2004,5, 前橋.

0431088

塚原宏一：早産児における骨代謝マーカーとDXAを用いた骨量計測. 第4回新生児栄養フォーラム, 2004,5, 横浜.

0431089

眞弓光文：小児アレルギー疾患をどう教育するか. 第16回日本アレルギー学会春季臨床大会「アレルギー疾患の教育」, 2004,5, 前橋.

0431090

*重松陽介, 畑 郁江, *田中幸枝：代謝異常症の質量分析化学診断–新生児マススクリーニングを中心に. 第52回質量分析総合討論会, 2004,6, 名古屋. 講演要旨集, 262-263, 2004.

0431091

*重松陽介, 畑 郁江：MS/MS新生児スクリーニングの現状と方法論における問題点. 第29回日本医用マススペクトル学会年会, 2004,9, 出雲. 日本医用マススペクトル学会29回年会プログラム・抄録集, 31, 2004.

0431092

大嶋勇成：小児喘息の病態. 第11回小児気道アレルギー研究会「年齢別病態の特徴」 2004,10, 宮崎.

0431093

大嶋勇成：アレルギー疾患の教育. 第54回日本アレルギー学会「IgE制御の現状と展望：アレルギー

マーチとIgE」,2004,11,横浜.

0431094

+向山徳子, +有田昌彦, +伊藤節子, +宇理須厚雄, +海老澤元宏, +小倉英郎, +河野陽一, +近藤直実, +柴田瑠美子, +古庄巻史, 眞弓光文: アナフィラキシーへの患者及び保護者による対応. 第41回日本小児アレルギー学会「シンポジウム食物アレルギーの解決されるべき課題」, 2004,11, 東京.

0431095

塚原宏一: 乳幼児の尿路感染症. 第52回日本化学療法学会西日本支部総会, 2004,12, 神戸.

c. 一般講演等

0431096

+但馬剛, +佐倉伸夫, +夜船展子, +西村裕, +木村正彦, +山口清次: タンデム質量分析とHPLC酵素診断による新生児マス・スクリーニング. 広島県での経験. 第107回日本小児科学会学術集会, 2004,4, 岡山. 日児誌, 108(2), 151, 2004.

0431097

中井昭夫, +柏倉健一, 川谷正男, *米倉義晴, 眞弓光文, +定藤規弘: 機能的MRIを用いた小児の中枢性聴覚障害のスクリーニングに関する研究. 第4回日本赤ちゃん学会, 2004, 4, 京都.

0431098

小俣合歓子, 大嶋勇成, 安富素子, 山田彰子, +烏山一, 眞弓光文: T細胞の経口免疫寛容成立に及ぼす抗原特異的IgEの影響. 第16回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2004,5, 前橋.

0431099

川谷正男, +平谷美智夫: 注意欠陥多動性障害 (ADHD) に関する研究 第一報: 401例の臨床的検討. 第91回日本小児精神神経学会, 2004,6, 東京.

0431100

田村知史, 金谷由宇子, 谷澤昭彦, +齋藤正一, 眞弓光文: 肺静脈から左房に浸潤した胸腔内腫瘍の一例. 第40回日本小児循環器学会総会, 2004,6, 東京. 日本小児循環器学会雑誌, 20(3), 254, 2004.

0431101

川谷正男, 中井昭夫, +平谷美智夫: 軽度発達障害に関する臨床的研究 (第1報) 高機能広汎性発達障害202例の臨床的検討. 第46回日本小児神経学会, 2004,7, 東京.

0431102

佐藤周子, 塚原宏一, 巨田尚子, 古畑律代, 田村知史: 乳児期早期の児における血漿中coenzyme Q₁₀値の計測. 第40回日本周産期・新生児医学会総会, 2004,7, 東京. 日本周産期・新生児医学会雑誌, 40(2), 461, 2004,7.

0431103

+林美貴子, +本田幸子, 畑 郁江, *重松陽介: 当所で経験したターナー症候群の核型・臨床像と検査を行うにあつたての問題点について. 第44回日本先天異常学会, 2004,7, 佐賀.

0431104

+高梨潤一, +多田弘子, +Barkovich AJ, +大場 洋, +前田正幸, 塚原宏一, +鈴木基正, +山本俊至, +下野太郎, +相馬 取, +市山高志, +藤井克則, +河野陽一: 一過性脳梁膨大部病変を有する脳炎・脳症の

検討： A New Clinicoradiological Syndrome. 第46回日本小児神経学会総会, 2004,7, 東京.

0431105

中井昭夫, 川谷正男, *米倉義晴, +定藤規弘: 機能的MRIを用いた小児の中枢性聴覚障害のスクリーニングに関する研究. 第46回日本小児神経学会, 2004,7, 東京. 脳と発達, 36, S188, 2004.

0431106

平岡政弘, 轟夕起子, 塚原宏一, 眞弓光文, *飛田征男, *吉田治義: 計算盤を用いた非遠沈尿の定量的鏡検による細菌尿の正確な診断法. 第39回日本小児腎臓病学会学術集会, 2004,7, 熊本.

0431107

轟 夕起子, 平岡政弘, 塚原宏一, 眞弓光文: ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群に対するCyclosporineとAzathioprineの併用効果の検討. 第39回日本小児腎臓病学会学術集会, 2004,7, 熊本.

0431108

轟 夕起子, 平岡政弘, 塚原宏一, 眞弓光文, 勝 正和, 三上 襄: 腎盂尿管移行部狭窄の術後にTrichosporon asahiiの感染をきたした1例. 第39回日本小児腎臓病学会学術集会, 2004,7, 熊本.

0431109

金谷由宇子, 川谷正男, 畑 郁江, 中井昭夫, *重松陽介: 両側低異形成腎を伴った21水酸化酵素欠損症の一男児例. 第38回日本小児内分泌学会, 2004,9, 神戸.

0431110

+但馬剛, +佐倉伸夫, 畑郁江, *重松陽介: HPLCを用いた中鎖アシルCoA脱水素酵素(MCAD)活性測定法の精度向上について. 第29回日本医用マススペクトル学会年会, 2004,9, 出雲. 日本医用マススペクトル学会29回年会プログラム・抄録集, 61, 2004.

0431111

*重松陽介, 畑郁江, +但馬剛, +佐倉伸夫, +依藤亨: グルタル酸尿症I型の診断および治療評価指標としての3-ヒドロキシグルタル酸および関連代謝産物のモニタリング. 第29回日本医用マススペクトル学会年会, 2004,9, 出雲. 日本医用マススペクトル学会29回年会プログラム・抄録集, 38, 2004.

0431112

+但馬剛, +佐倉伸夫, +夜船展子, +西村裕, +小野浩明, +小林正夫, +久保田美穂, +吉井千代子, +濱川以行, +長谷川有紀, +木村正彦, +山口清次, 畑 郁江, *重松陽介: 広島県におけるタンデム質量分析新生児マス・スクリーニング 5年間の知見. 第32回日本マス・スクリーニング学会, 2004,10, 仙台. 日本マス・スクリーニング学会雑誌, 14(2), 58, 2004.

0431113

*重松陽介, 畑 郁江, *田中幸枝, +佐倉伸夫, +内藤悦雄, +岡野善行: タンデム質量分析新生児マススクリーニング・パイロットスタディの精度管理と年間実績. 第32回日本マス・スクリーニング学会, 2004,10, 仙台. 日本マス・スクリーニング学会雑誌, 14(2), 59, 2004.

0431114

畑 郁江, 小倉一将, 中井昭夫, 眞弓光文, *重松陽介: 濾紙血を用いたチロシン血症I型の新生児マススクリーニングについて. 第32回日本マススクリーニング学会, 2004,10, 仙台.

0431115

小倉一将, 谷澤昭彦, 金谷由宇子, 森 夕起子, 川谷正男, 眞弓光文, *今村好章, +中川温子: 化学療法中に

EB virus associated lymphoproliferative disorderを発症したNHLの一例. 第46回日本小児血液学会, 2004,11, 京都. 日本小児血液学会雑誌, 18(4), 497, 2004,8.

0431116

小俣合歓子, 大嶋勇成, 安富素子, 山田彰子, +烏山一, 眞弓光文: 抗原特異的IgE存在下での経口抗原暴露に対するT細胞反応性の変化. 第41回日本小児アレルギー学会, 2004,11 東京.

0431117

+夜船展子, +佐倉伸夫, +但馬 剛, +西村 裕, +小野浩明, +小林正夫, +木村正彦, +山口清次, 畑 郁江, *重松陽介: 広島県におけるタンDEM質量分析新生児マス・スクリーニング5年間の知見. 第47回日本先天代謝異常学会, 2004,11, 宇都宮. 日本先天代謝異常学会雑誌, 20(2), 151, 2004.

0431118

*重松陽介, 畑 郁江, *田中幸枝: カルニチンサイクル異常症のタンDEM質量分析計による化学診断. 第47回日本先天代謝異常学会, 2004,11, 宇都. 日本先天代謝異常学会雑誌, 20(2), 155, 2004.

0431119

+芳野 信, +徳永泰幸, +渡辺順子, +吉田一郎, 畑 郁江, *重松陽介, +木村正彦, +山口清次: グルタル酸尿症II型におけるアシルカルニチンの腎でのhandling. 第47回日本先天代謝異常学会, 2004,11, 宇都宮. 日本先天代謝異常学会雑誌, 20(2), 214, 2004.

0431120

+堀部敬三, +吉田 真, +鈴木信寛, +遠藤幹也, +佐藤 篤, +堀 浩樹, +磯貝光治, +松本公一, +原 純一, +長谷川大一郎, +橋井佳子, +茶山公祐, +宮地良介, +西村真一郎, 谷澤昭彦, +宇佐美郁哉, +八木啓子, 小児白血病研究会ALL小委員会: Multiplex real-time PCRによるALLキメラ遺伝子スクリーニングの有用性に関する検討. 第46回日本小児血液学会, 2004,11, 京都. 日本小児血液学会雑誌, 18(4), 295, 2004,8.

0431121

塚原宏一, 大嶋勇成, 川谷正男, 小倉一将, 古畑律代, 眞弓光文: 新生児化膿性耳下腺炎の1例: 先天性サイトメガロウイルス (CMV) 感染症あるいは母体へのメチルドパ投与との関連性について. 第36回日本小児感染症学会, 2004,11, 東京.

0431122

安富素子, 大嶋勇成, 小俣合歓子, 山田彰子, 佐藤周子, 眞弓光文: 樹状細胞のTLRを介するNF-kB, IRF-3活性化における エリスロマイシン(EM)の影響. 第54回日本アレルギー学会, 2004,11, 横浜.

0431123

巨田尚子, 谷澤昭彦, 小俣合歓子, 川谷正男, 眞弓光文: HHV-6辺縁系脳炎を発症したALLの一例. 第27回日本造血細胞移植学会, 2004,12, 岡山. 抄録集 185.

0431124

塚原宏一, 佐藤周子, 古畑律代, 田村知史: 高圧下におけるNOガスの不均化反応: NOガス取り扱いの重大な問題点. 第49回日本未熟児新生児学会, 2004, 12, 横浜.

(3) 国内学会 (地域レベル)

a. 招待・特別講演等

0431125

塚原宏一 : 経母体ならびに新生児へのステロイド療法. 第1回福井県周産期勉強会, 2004, 9, 福井.

b. シンポジスト・パネリスト等

0431126

中井昭夫：1、2歳児の現状と保育・子育て支援のあり方。福井県社会福祉協議会第48回福井県保育研究大会，2004,6,春江. 第48回福井県保育研究大会 各分科会報告・大会決議文集，7，2004.

c. 一般講演等

0431127

巨田尚子, 畑 郁江, 塚原宏一, 谷澤昭彦, 眞弓光文, 重松陽介, 鈴木輝彦, 伊藤政孝, 杉江秀夫：授乳前低血糖が遷延し肝型糖原病が疑われた極低出生体重児の1男児例。第5回未熟児新生児医療研究会, 2004,2, 京都.

0431128

金谷由宇子, 田村知史, 谷澤昭彦, 眞弓光文, *今村好章：左心房内に腫瘍陰影を認めた胸腔内腫瘍の一例。第20回北陸小児癌症例検討会, 2004,2, 金沢.

0431129

川谷正男, 金谷由宇子, 中井昭夫, 塚原宏一, 眞弓光文：Pena-Shokeir症候群I型の一例。第45回日本小児神経学会北陸地方会, 2004,2, 福井.

0431130

田村知史, 金谷由宇子, 谷澤昭彦, +齋藤正一, 眞弓光文：肺静脈から左房への浸潤を呈した胸腔内腫瘍の一例。第27回北陸小児循環器研究会, 2004,2, 金沢. 日本小児循環器学会雑誌, 20(3), 394, 2004,5.

0431131

畑 郁江, 中井昭夫, 平野聡子, 眞弓光文, *重松陽介, +林美貴子, +本田幸子：初回染色体検査にて47,XXXと診断されていた47,XXX/45,Xモザイクの一例。第18回北陸小児内分泌研究会, 2004,2, 金沢.

0431132

小倉一将, 畑 郁江, 谷澤昭彦, 眞弓光文, *重松陽介, *中井正治, *横山 修, *吉田一彦, *久保田紀彦：髄上皮腫と副腎腫瘍を合併した1女児例。第280回日本小児科学会北陸地方会, 2004,3, 金沢. 日児誌, 108(6), 905, 2004,9.

0431133

轟 夕起子, 平岡政弘, 塚原宏一, 眞弓光文, 勝 正和, 三上 襄：腎盂尿管移行部狭窄の術後にTrichosporon asahiiの感染をきたした1例。第9回福井腎疾患研究会, 2004,3, 福井.

0431134

畑 郁江, 中井昭夫, 眞弓光文, *重松陽介：新生児マススクリーニングTSH軽度上昇例の成長, 知能予後改善のための病型診断, 治療の必要性。第2回福井県小児内分泌代謝研究会, 2004,5, 福井.

0431135

小倉一将, 金谷由宇子, 森 夕起子, 川谷正男, 谷澤昭彦, 眞弓光文, *今村好章：化学療法中にEB virus associated lymphoproliferative disorderを発症した悪性リンパ腫の一例。第281回日本小児科学会北陸地方会, 2004,6, 福井. 日児誌, 108(9), 1163-1164, 2004,9.

0431136

畑 郁江, 金谷由宇子, 鈴木孝二, 川谷正男, 谷澤昭彦, 平岡政弘, 眞弓光文, *重松陽介：タクロリムスの関与が考えられた移植後糖尿病の2例。北陸内分泌代謝懇話会, 2004,7, 福井.

0431137

金谷由宇子, 田村知史, 畑 郁江, 中井昭夫, 谷澤昭彦, 眞弓光文, *重松陽介: テトラヒドロビオプテリン (BH4) 反応性軽症フェニルケトン尿症の1 女児例. 第40回中部日本小児科学会, 2004,8, 岐阜.

0431138

川谷正男, 中井昭夫, +平谷美智夫, +大兼政由梨, +河村佳保里, +川村麻悠子, +赤龍智恵, +清水聡, +岡田眞子, +出村正栄, +大石敬子, +伊藤一美, *三橋美典: 注意欠陥/多動性障害 (AD/HD) 401例、広汎性発達障害 (PDD) 414 例の臨床的検討. 第46回日本小児神経学会北陸地方会, 2004,9, 金沢.

0431139

+平谷美智夫, +大兼政由梨, +河村佳保里, +川村麻悠子, +赤龍智恵, 川谷正男, 中井昭夫, +清水聡, +岡田眞子, +出村正栄, +大石敬子, +伊藤一美, *三橋美典: 当クリニックにおける軽度発達障害の診療システムについて. 第46回日本小児神経学会北陸地方会, 2004,9, 金沢.

0431140

塚原宏一, 佐藤周子, 古畑律代, 田村知史, 眞弓光文: リトドリン、マグネシウムの母体投与による児への合併症について. 第6回未熟児新生児医療研究会, 2004,10, 大阪.

0431141

塚原宏一, 森 夕起子, 川谷正男, 大嶋勇成, 佐藤周子, 古畑律代, 田村知史, 谷澤昭彦, 眞弓光文: 新生児化膿性耳下腺炎の1例. 第18回北陸周産期・新生児研究会, 2004,10, 金沢.

0431142

川谷正男, 小俣合歓子, 中井昭夫, 谷澤昭彦, 眞弓光文, *赤木好男: 急性散在性脳脊髄炎(ADEM)の治療中に視神経炎を発症した一例 -多発性硬化症(MS)との異同について-. 第282回日本小児科学会北陸地方会, 2004,12, 富山.

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

0431143

眞弓光文: 小児アレルギー疾患の病態と治療. 第6回山陽小児アレルギー研究会特別講演, 2004,2, 岡山.

0431144

眞弓光文: 小児アレルギー疾患. 平成15年度社会保険指導者講習会福井県伝達講習会, 2004,3, 福井.

0431145

平岡政弘: 小児の尿路感染症. 岡山市小児科専門医会, 2004,5, 岡山.

0431146

眞弓光文: 小児アレルギー疾患の病態と治療について. 第2回熊本喘息シンポジウム特別講演, 2004,9, 熊本.

0431147

眞弓光文: 気管支喘息の病態と治療. 第5回大分アレルギー研究会特別講演, 2004,10, 大分.

0431148

眞弓光文: 小児気管支喘息の薬物治療. 第4回彩・喘息セミナー特別講演, 2004,10, 大宮.

0431149

平岡政弘：小児の腎尿路疾患. 滋賀小児科医会北部研修会, 2004,11, 草津.

0431150

平岡政弘：小児尿路感染症の診断と治療. 第428回大分県北部地区小児科医会, 2004,11, 大分.

0431151

平岡政弘：小児の尿路感染症. 第8回近畿外来小児科研究会, 2004,11, 京都.

0431152

眞弓光文：小児喘息の病態と治療 —ガイドラインの改定に臨んで. 第6回岐阜喘息フォーラム特別講演, 2004,11, 岐阜.

b. シンポジスト・パネリスト等

0431153

平岡政弘：症状から考える小児の腎疾患. 平成15年度社会保険指導者講習会伝達講習会「今日の小児診療」, 2004, 3, 福井.

c. 一般講演等

0431154

大嶋勇成：内分泌攪乱物質がヘルパーT細胞分化に及ぼす影響. 平成15年度科学研究費補助金特定領域研究“内分泌攪乱物質の環境リスク”研究成果報告会, 2004,1, 京都.

0431155

川谷正男：乳児期より精神運動発達遅延と反復性肺炎を認め難治てんかんと上室性頻拍を合併し急速に退行した一例. 第9回蔵王セミナー, 2004,2, 山形.

0431156

谷澤昭彦：脊髄病変を合併した stage IV悪性リンパ腫女児—造血幹細胞移植の適応とEBV-associated lymphoproliferative disorderへの対策について—. 第22回福井移植と大量化学療法研究会, 2004,5, 福井.

0431157

中井昭夫：光で子供の「心」を探る—小児におけるfunctional brain imaging (脳機能画像法)—. 平成16年度 福井大学学部間学内共同研究交流会, 2004,6, 福井.

0431158

中井昭夫, 川谷正男, 眞弓光文, + 柏倉健一, + 藤原康博, + 石森佳幸, * 米倉義晴, + 定藤規弘：機能的MRIを用いた小児中枢性聴覚障害に関する研究. 第8回福井大学高エネルギー医学研究センター研究発表会, 2004,7, 福井. 高エネルギー医学研究センター年報2003, 112-114, 2004.

0431159

谷澤昭彦, 巨田尚子, 小俣合歓子, 川谷正男, 眞弓光文：臍帯血移植後にみられたHHV-6感染症の一例. 第17回福井造血幹細胞移植研究会, 2004,10, 福井.

0431160

中井昭夫, 川谷正男, 眞弓光文, + 柏倉健一, + 藤原康博, + 石森佳幸, * 米倉義晴, + 定藤規弘：機能的MRIを用いた小児中枢性聴覚障害スクリーニング法の開発. 平成16年度 生理研研究会「神経科学の道具としての機能的MRI研究会」, 2004,11, 岡崎.

(ウ) その他特記事項

--

中井昭夫：福井県教育委員会 家庭教育活性化協議会 すこやか家庭教育支援事業
 福井放送「幼児の世界」 「「いないいないばあ」が子どもを育てる」 2004年5月
 福井放送「幼児の世界」 「子育てイエローカード」 2004年6月
 福井放送「幼児の世界」 「テレビと上手につき合ってる？」 2004年7月
 福井放送「幼児の世界」 「水と遊ぶ」 2004年8月

田村知史 私のカルテ 福井新聞 2004. 7

大嶋勇成 平成16年度SSH研究開発連携事業 探求理科Ⅱ（生物）出張授業 福井県立高志高等学校，2004，10.

4. グラント取得

(ア) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	氏名 (代表・分担の別)	期間 (年度)	金額 (配分額)	備考 (代表者名)
政府関連 大型プロジェクト	科学技術振興事業団社会技術推進事業 「脳科学と教育」	人間のコミュニケーション機能発達過程の解明	眞弓光文 (分担)	H14~16	900千円	定籐規弘 (自然科学研究機構生理学研究所)
COE 「生体画像医学の総合研究プログラム」	医用画像法を用いる医学研究	非侵襲的脳機能画像法を用いた小児高次脳機能発達障害の新しいスクリーニング法とその治療・療育効果における脳科学的評価システムの開発に関する研究	眞弓光文 (代表) 中井昭夫 (分担) 川谷正男 (分担)	H16	2,500千円	米倉義晴 (COE拠点リーダー)
福井大学 学部間学内共同研究	公募採択型研究	「子どもの心」の発達理解と教育支援に対する学際的アプローチ — 「子どもの心」研究・支援センター設立への基礎的検討—	眞弓光文三橋美典(代表) 中井昭夫 (分担)	H16	450千円	
	公募採択型研究	アレルギー性疾患の発症危機因子の同定と予防対策の検討	眞弓光文 (代表) 大嶋勇成 (分担)	H16	1,000千円	
	公募採択型研究	人間の対面コミュニケーションにおける顔表情認知の脳内機構の定量的解明とそのデータベース化に関する研究	眞弓光文 (分担) 中井昭夫 (分担)	H16	1,000千円	長谷博行 (福井大学)
		病的新生児、特に超				

福井大学 学内共同 研究	競争的配分経費	低出生体重児の『後遺症なき生存』を目指して：当院未熟児診療部における“レドックス（抗酸化ストレス）療法”の推進とその評価	塚原宏一 (代表)	H16	1,000千円	
	競争的配分経費	注意欠陥多動障害、高機能自閉症、学習障害などいわゆる軽度発達障害の診断、治療・療育効果の評価のための脳科学的アプローチ	中井昭夫 (代表) 眞弓光文 (分担)	H16	1,000千円	
	競争的配分経費	母性を育てる学習プログラム開発のための基礎的研究 —心理・生理・内分泌・脳科学による母性性発達過程の解明—	眞弓光文 (分担) 中井昭夫 (分担)	H16	500千円	佐々木綾子 (福井大学)

区 分	課 題 名	研究種目	代表者名	分担者名	期 間 (年度)	金 額 (配分額)
文部科学省 科学研究費 補助金	先天性腎疾患の早期発見のための3歳児検尿の施行法および費用対便益の検討	基盤研究(C) (2)	平岡政弘	塚原宏一	H16-18	H16 1,000千円
厚生労働省 科学研究費 補助金	食物等によるアナフィラキシー反応の原因物質（アレルギー）の確定、予防・予知法の確立に関する研究	感覚器障害及び免疫・アレルギー等研究事業	海老沢元宏 (国立相模原病院臨床研究センター)	眞弓光文 大嶋勇成	H15-17	H16 2,500千円
	アトピー性皮膚炎の有症率調査法の確立及び有症率（発症率）定価・症状悪化防止対策における生活環境整備に関する研究	感覚器障害及び免疫・アレルギー等研究事業	河野陽一 (千葉大学)	眞弓光文	H16	150千円
	小児難治性尿路疾患の早期発見、診断、管理・治療に関する研究	子ども家庭総合研究事業	五十嵐 隆 (東京大学)	平岡政弘	H16	500千円
その他の						

グラント	気管支ぜん息等の発症・増悪リスクとしての環境要因の寄与の程度に関する研究	(独)環境再生保全機構「大気汚染による健康影響に関する総合的研究」	工藤翔二 (東京大学)	眞弓光文	H16	4,000千円
	周産期のレドックス制御: 特に母乳の抗酸化作用の分析についての研究	森永奉仕会研究奨励金	塚原宏一		H16	600千円
	内分泌攪乱物質がヘルパーT細胞分化に及ぼす影響: アレルギー性疾患の増加との関連性	日本化学工業協会LRI自主研究	大嶋勇成		H16	4,000千円
	乳児脳機能発達に関する研究	日立製作所基礎研究所	中井昭夫		H16	200千円

(イ) 奨学寄附金

受入件数	14 件
受入金額	6,735,040 円

5. その他の研究関連活動

(ア) 学会開催等

区 分	主催・共催の別	学 会 名	開催日	開催地
国内学会（地方会レベル）	主催	第281回日本小児科学会北陸地方会	2004.6.13	松岡町
その他	主催	第32回福井県小児保健協会学術集会	2004.3.6	福井市
	主催	第33回福井県小児保健協会学術集会	2004.7.24.	福井市
	共催	第14回福井県こどもの健康週間事業	2004.9～10	福井市

(イ) 学会の実績

学 会 の 名 称	役 職 名	氏 名
日本小児アレルギー学会	理事	眞弓光文
日本小児科学会	代議員	眞弓光文
日本小児科学会	認定医試験委員	眞弓光文
日本アレルギー学会	代議員	眞弓光文, 大嶋勇成
日本アレルギー学会	プログラム委員	眞弓光文
日本感染症学会	評議員	眞弓光文
日本小児呼吸器疾患学会	運営委員	眞弓光文
日本小児呼吸器疾患学会	セミナー委員	眞弓光文

日本小児感染症学会	運営委員	眞弓光文
日本腎臓学会	評議員	平岡政弘，塚原宏一
日本赤ちゃん学会	評議員	中井昭夫
RNフォーラム	幹事	平岡政弘
日本小児腎臓病学会	評議員	塚原宏一
日本周産期・新生児医学会	評議員	塚原宏一
小児代謝性骨疾患研究会	幹事	塚原宏一
小児続発性骨粗鬆症研究会	幹事	塚原宏一
未熟児新生児医療研究会	世話人	塚原宏一

(ウ) 座長

国際学会	学会名	氏名
シンポジウム	The 6 th Asia pacific Congress of Allergology and Clinical Immunology. The 8 th West Pacific Allergy Symposium. The 10 th Japan-Korea joint Allergy Symposium.	眞弓光文

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
招待・特別講演等	第107回日本小児科学会学術集会教育講演	眞弓光文
シンポジウム	第21回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会ランチョンセミナー	眞弓光文
	第11回小児気道アレルギー研究会	眞弓光文
	第16回日本アレルギー学会春期臨床大会	眞弓光文
	第36回日本小児感染症学会ワークショップ	眞弓光文

(エ) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員の別	氏名
日本小児科学会雑誌	委員	眞弓光文
日本小児アレルギー学会雑誌	委員長	眞弓光文
日本小児感染症学会雑誌	委員	眞弓光文
日本アレルギー学会雑誌	委員	眞弓光文
日本赤ちゃん学会雑誌	委員	中井昭夫

6. 産業・社会への貢献

(ア) 国・地域等への貢献

(1) 審議会，委員会等

区分	審議会，委員会等の名称	役職	氏名	開催日
国	厚生労働科学研究評価委員会	委員	眞弓光文	2005.1.31～2.1
	厚生労働科学研究ガイドライン委員会	委員	眞弓光文	

	日本新生児医療連絡会	福井地区代表	塚原宏一	
地方自治体	福井県心身障害児就学指導委員会	委員	眞弓光文	
	福井県周産期医療協議会	委員	眞弓光文	
	福井県健康づくり推進協議会母子保健部会	委員	眞弓光文	
	福井県難病対策協議会小児慢性特定疾患認定審査部会	委員	塚原宏一	
公益法人等	福井県小児科医会	理事	塚原宏一	
	福井県糖尿病協会	理事	畑 郁江	

(2) 専門職業人に対する研修・セミナー等

区分	研修・セミナー等の名称	役職	氏名	開催日
地方自治体	福井県教育委員会養護教員ステップアップ研修	講師	中井昭夫	2004.9
	福井県教育委員会養護教員キャリアアップ研修I, II	講師	中井昭夫	2004.10
公益法人等	平成15年度社会保険指導者講習会	講師	眞弓光文	2004.3.14
	福井糖尿病療養指導講習会	講師	畑 郁江	2004.5

(3) 教育委員会、学校との連携・協力による活動

活動内容	氏名
福井県福井東養護学校学校医	眞弓光文
福井県消防学校非常勤講師	塚原宏一
福井県教育委員会 家庭教育活性化協議会 すこやか家庭教育支援事業 テレビ放送番組「幼児の世界」 放送企画委員	中井昭夫

(4) 一般社会人学習等への貢献

活動内容	氏名
A：ライオンズクラブ国際協会334-D地区次期四検推進委員会セミナー、「造血幹細胞移植の現状と問題点」2004, 6	谷澤昭彦
A：第136回ふくいピュアライオンズクラブ例会、「臍帯血移植とは」2004, 11	谷澤昭彦
A：福井葵ライオンズクラブ例会「福井県小児糖尿病家族会について」2004.8	畑 郁江
B：福井大学広報誌Campus Express 第2号 7-8 2004	中井昭夫
C：平成16年度SSH研究開発連携事業 探求理科Ⅱ（生物）出張授業	大嶋勇成

(5) 公益法人・会社等への参加状況

名称	役職	氏名
財団法人母子保健衛生研究会	顧問	眞弓光文
財団法人日本アレルギー協会	理事、北陸支部長	眞弓光文
NPOバリアフリー推進協会	理事	眞弓光文